

「老化メカニズムと疾患制御」

開催日時 2018年5月30日(水) 10:00~15:50

開催場所 千里ライフサイエンスセンタービル 山村雄一記念ライフホール
コーディネーター

原 英二 (大阪大学微生物病研究所 教授)

片桐 秀樹 (東北大学大学院医学系研究科 教授)

趣旨：近年、先進国では寿命の延長に伴い様々な老化関連疾患の発症率が上昇し、医療費や介護費の増加など深刻な社会問題になりつつあります。特に少子高齢化が著しい日本ではこの問題は極めて深刻であり、迅速な対策が求められています。従来、老化関連疾患の対策はそれぞれの疾患に対して個別に行われてきました。しかし、そのような対処療法的なアプローチだけでは効果は限定的であり、老化の進行そのものを遅らせることで健康寿命を延伸させるような抜本的な対策が必要になっております。そこで本セミナーでは、現在はまだ断片的にしか明らかになっていない種を超えて保存された老化・寿命制御機構の全容解明とその疾患制御への応用を目指す気鋭の研究者の方々にご登壇いただき、最新の研究成果をご紹介します。各研究領域で世界トップレベルの実績を有する研究者の方々にそれぞれの研究の現状のみならず、問題点や将来展望等についてもご議論いただくことで老化研究の更なる発展に資することが出来ればと願っております。

プログラム

10:00-10:20	はじめに 大阪大学微生物病研究所 教授	原 英二
10:20-11:00	細胞老化のメカニズムとその加齢性疾患制御における役割 大阪大学微生物病研究所 教授	原 英二
11:00-11:40	DNA 損傷応答による心筋細胞周期制御と心臓再生能 理化学研究所 チームリーダー	木村 航
11:40-12:20	胸腺退縮と免疫老化 京都大学 iPS 細胞研究所 教授	濱崎 洋子
13:40-14:20	臓器間ネットワークによる代謝恒常性維持と老化 東北大学大学院医学系研究科 教授	片桐 秀樹
14:20-15:00	システム間連携による恒常性維持と 加齢関連疾患における組織マクロファージ 千葉大学大学院医学研究院 教授	真鍋 一郎
15:00-15:40	精子形成幹細胞のホメオスタシス維持システムとその経時変化 基礎生物学研究所 教授	吉田 松生
15:40-15:50	おわりに 東北大学大学院医学系研究科 教授	片桐 秀樹

定 員： 200名

参加費： 無料

申込要領： ① 氏名、勤務先、〒所在地、所属、電話番号を明記の上、E-mail でお申し込み下さい。
② 事務局より E-mail で参加証を送付しますので、セミナー当日、受付にお渡し下さい。

申込先： 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーM1 事務局
〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2 千里ライフサイエンスセンタービル 20 階
E-mail : sng@senri-life.or.jp、TEL : 06-6873-2001、FAX : 06-6873-2002

主催；公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団